

刊夕 日九月八



発行所 平野新聞社
印刷所 平野新聞社
電話 二五五
支店 仙台 盛岡 秋田 岩手 青森 山形 宮城 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 三重 滋賀 京都 大阪 兵庫 和歌山 奈良 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口 徳島 香川 高松 岡山 広島 山口

諸橋氏に公認決定

多議の選挙無競争

小野幹事長の見上げた收拾

各候補者に辭退の説得

本縣多額議員友の公認候補は民政派に於ける唯一の公認大谷五平氏の當選を確信と見て後の一名に對し昨報の如く(會津)根本(郡山)大木(矢吹)の諸氏自ら退き助川支部長が座長に起つ同會は支部長の指名で現議員金成通氏を推薦するの形式を履み金成氏より健康すくれずとの理由をもつて辭退されたので座長一任の指名が諸橋久太郎(平)氏に向けられ諸橋氏一致同氏を公認に決して豫想された表面の波瀾もなく無事收まりを見た(カツトは公認された諸橋氏)



五候補を數えられた豫選會は八日福島市同黨支部に開かれ五候補並びに其の周圍人が各自説をまげす時刻に及んで開會したが飽くまで一元化の方

佐藤鉄工場の擴張で市道路付換えを願

市でも一石二鳥を喜ぶ

平土木委員會は一般土木工事の施行關係及び市道路の付換え出願につき来る十一日召集の模様であるが道路の付換えは月見町佐藤鐵工場主佐藤源吉氏から願出たもので同工場が裏手市道路を差込み百坪餘の工場敷地を購入した擴張に前記道路の爲め申断される個人的不便のみでなく従来の道路が屈曲甚だしくこれを該工場西部に移せばカーブを緩和され且つ此の付換えに對して佐藤氏から既往の六尺巾を

平市参事會

今日午後一時から

平市参事會は今日午後一時から開會左記諸件につき豫算の更正は輪王寺宮御遺蹟顕彰費に二百圓を支出するもの細菌検査所の無償交付は平保健所の設置により同所で行はれる結果縣から爲されるもの商業學校舎一部の無償交付は化

東北の電氣の王座

大電更に松電と合併

是で資本金一億一千余万圓 五十圓株を五十三圓で

大日本電と二本松電の合併は去月卅一日付をもつて豫ねて申請の通り認可され目下引續中であるが石城地方の電動力と點燈を掌握する大日電はこれ一億一千餘萬圓の大電社となる譯で今回の合併は五十圓の二本松株を五十三圓で買収したと云ふのが當つて居り松電の總資本は百九十八萬圓であつた而して其の配電區域は安達郡二本松を中心とする附近一帯及び信夫郡の松川、金谷川、伊達の立子山から石城郡では

満支の視察から

七月十八、九日

七月十八、九日 本縣囀 關内正一氏 川君外三名平出身の兵隊さんがやつて来た、皆眞黒い顔をした元氣瀟灑たる若人である。六丁目一四の高橋雄男君、正月十七日吉田力雄君、大町二七鈴木茂君である、鈴木茂君はよく先方でも知つてゐたし、私も知つて居た、昨日某分遣地より當方部へ連絡に来た處で明日又其の分遣所に戻るのださうだ、實に幸ひであつた。外に内村村宮澤桐原午吉君、同村鬼ヶ澤の福田房

支那單語

穀物屋のとは糧食店と書いてリファンシーテイ、酒屋は油酒店、ユニウチーイエン、文具店のことを南紙店と書きオンチーイエン、時計屋は鐘表舗でチユンピャオアブーと云

未決定の區長

今日全部決定

市参事會の代決に委せられた過般の市會で未決定の區長及び區長代理者は二、三丁目が何れも現區長の同族で相當の難産を見せたが二丁目は遂に中野氏の再受となり三丁目は梅原利三郎現區長が己むを得ざる事由により再薦を承諾しないので猪狩氏に白羽の矢が立つた譯である

甲種臨海便り

八月七日(月)快晴 八時二十分お母さんの笑顔に見送られて平驛出發、乙種日歸り、それに甲種の僕達と賑かな列車はどこへ行つても赤い帽子が笑つてゐる、昨日までの颯風は跡もなく四倉驛に着いた頃は今日の快晴を約束するかの様に薄雲を破つて太陽が輝き初める、心配してゐた天氣がこんなによくなつた事はほんとに嬉しい。

文魁文堂 電話313番

警中同窓生に告ぐ

來る八月十日午後一時より母校に於て例年の通り同窓會を開催可致候間當つて御出席相成度候 警城中學校同窓會長 關内正一

三仔圓 啓城無盡

高島屋洋服店 御誂ひも既製品も

